



高齢者世帯の困りごと解決に今年も一役！ 摂南大「なんでもやる隊」が始動

【2月15日（土）～18日（火） 滞在場所：和歌山県すさみ町・旧佐本小学校】

摂南大学（学長：今井光規）では、過疎地域の振興や学生のフィールドワークなどで包括連携協定を結ぶ和歌山県すさみ町で、同大学のPBL型学生プロジェクトに参加する学生などが中心となってさまざまな活動を展開しています。

中でも、学生が高齢者世帯の困りごとを解決し、高齢者に元気を届ける「なんでもやる隊」の活動は今年で3年目になり、地域住民からの信頼が高まっています。今年の活動は、2月15日（土）～18日（火）で、同大学ボランティア・スタッフズとテクノ・スタッフの学生約60人と教職員が、旧佐本小学校を拠点に展開します。

16、17日は、同大学の学生が大学所在の寝屋川市内での田植えから参加して得たもち米で作った「お餅」を持って、佐本地区の高齢者世帯を訪問する見守り活動を展開します。このほか、高齢者だけでは難しい県道沿いの桜への肥料まき、看板修理、古座川街道の補修作業や清掃などを行います。また、同町の伝統行事「佐本川柱松」に使用する松明柱も準備します。

17日は、同町で開催される和歌山県などが主催する「田舎暮らし応援県わかやま推進会議」が、「外部人材の活用による地域活性化」をテーマに情報交換会を開催します。同大学は、「県外大学との協働による地域活性化～すさみ町と摂南大学の取り組み～」と題し、同町での取り組みの様子を学生と教員が紹介します。

つきましては、次のとおり活動の概要をお知らせしますので、事前告知や取材の機会がありましたら取り上げていただきたく、よろしく願いいたします。

.....

【お問い合わせ先】

摂南大学地域連携センター（担当：小出）

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8 E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

TEL.072-829-0385 携帯 TEL.080-5716-3789(佐本地区では通話不可)

すさみ町での活動中の連絡先

携帯 TEL.090-8790-0214(すさみ町役場・地域未来課 仲)

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：西田） TEL.06-6954-4026

■□ 2月15日(土)～18日(火)の滞在中の主なスケジュール □■

滞在宿泊場所：旧すさみ町立佐本小学校（和歌山県西牟婁郡すさみ町佐本中86）

参加者：摂南大学学生 ボランティア・スタッフズ（文化系クラブ）54人、
テクノ・スタッフ（理工学部の技術系中心）8人ほか、教職員3人

【実施概要】

<日時>

<活動内容>

2月15日(土)

13:00 寝屋川市から大型バスで、すさみ町到着

2月16日(日)

7:30～ 5班に分かれて地域の方との協働活動
・餅作り
・夏の佐本川柱松祭りに使う松明柱作り
・古座川街道の補修作業
・県道沿いの植樹した桜への肥料まき
・県道沿いの看板修理 など

12:00～ 地域の方々との昼食交流会（根倉会館）

13:00～ 手作り餅を持参し、高齢者世帯を訪問する見守り活動

2月17日(月)

9:00～ ・手作り餅を持参し、高齢者世帯を訪問する見守り活動
・古座川街道の補修作業
・県道沿いの看板修理
・滞在所の旧佐本小学校草刈り

2月18日(火)

13:00 すさみ町出発

同大学は、2010年3月3日に和歌山県すさみ町と包括連携協定を締結しました。この協定に基づき、自ら課題を発見し解決策を社会に実践・還元するPBL(Problem Based Learning)型学生プロジェクト「過疎地域を大学生の力で活性化するプロジェクト」を展開。過疎と高齢化問題を抱える同町に貢献する活動を町民の皆さんや役場関係者の支援を得て展開しています。